

事業	ものづくり基本計画	方針（５）多様な産業人材の確保・育成		令和３年度		
	事業名	事業17 ものづくり体験・学習機会の提供 (1)駿府匠宿での地場産品体験学習事業		予算額	6,879 千円	
				決算額	4,817 千円	
	事業概要	<p>本市ものづくり産業に関連する体験機会や学習機会を提供し、次代を担う人材の育成に取り組みます。</p> <p>(1)駿府匠宿での地場産品体験学習事業 小学生に、ものづくりと地場産品に対する興味を喚起することで地場産業のPRと将来の後継者育成につなげます。</p>		取組状況	事業結果	
	成果目標	申込児童数：3,250人				<p>■申込児童数：2,664人 ■コロナ禍で、学校からの申込件数が減少したため、各学校への本事業の申込案内等の再通知などの体験学習に関する情報共有を通じて、本事業の周知を図った。また、駿府匠宿と受け入れ体制の状況把握や新型コロナウイルス感染症対策を徹底するために連絡を密に行うなど、より多くの児童に体験してもらうための対策を行った。</p>
	17	分野	商工・物流	進捗率等	R4.3.31 現在	
		政策	次世代を担う優れた人材の育成と、多様な人材が活躍する雇用の場の創出を図ります		事業評価	<p>次年度に向けた改善点・目標の未達成理由等</p> <p>今年度から開館時間や休館日が変わったため、申込時に混乱がないよう調整する。また、未実施校やコロナ前まで参加していた学校に対しても引き続き明確で効率的な周知を行う。</p>
		施策	次代を担う多様な人材の育成			
	産業振興プラン位置付け	分野	商工・物流			
		政策	次世代を担う優れた人材の育成と、多様な人材が活躍する雇用の場の創出を図ります			
	施策	次代を担う多様な人材の育成				
担当課等	経済局商工部 産業政策課 地場産業係		その他 (特記事項)			

事業	ものづくり基本計画	方針（５）多様な産業人材の確保・育成		令和３年度		
	事業名	事業17 ものづくり体験・学習機会の提供 (2)ものづくり教育推進事業	予算額	1,530 千円		
			決算額	681 千円		
	事業概要	<p>本市ものづくり産業に関連する体験機会や学習機会を提供し、次代を担う人材の育成に取り組みます。</p> <p>(2)ものづくり教育推進事業 小学生が、ホビ－産業の歴史等について学び、かつ実際にプラモデルの工作体験をすることによって、ものづくりの楽しさを体験してもらうとともに、プラモデルファンを増やし、将来のホビ－産業を担う人材の育成に寄与します。</p>	取組状況	事業結果	<p>令和3年度から「ものづくりキャリア教育推進事業」として子どもたちのものづくりへの関心を高めるとともに、本市に根付いた産業及びその仕事への理解を深めるため、市内小学校に対し、プラモデル等本市ものづくり産業をテーマにした出前授業を実施。授業を受けた児童の大部分にものづくりについて関心を持ってもらうことができた。</p> <p>応募校12校 実施校10校（653人） ※2校は、新型コロナウイルスの感染状況を考慮し、開催中止</p>	
	成果目標	ものづくりに興味を持った児童 60%				
	17	分野	商工・物流	進捗率等	R4.3.31 現在	ものづくりに興味を持った児童 60% 61.7% (達成率：103%)
		政策	次世代を担う優れた人材の育成と、多様な人材が活躍する雇用の場の創出を図ります	事業評価	次年度に向けた改善点・目標の未達成理由等	実施校からの好評をうけ、今後も引き続き、プラモデルをはじめとした静岡市を代表するものづくり産業（缶詰等）について、対象学年に応じ、キャリア教育的観点から学習する内容とものづくりの面白さを学ぶ内容の2つのメニューで実施していく。
		施策	次代を担う多様な人材の育成			
	産業振興プラン位置付け	<p>分野 商工・物流</p> <p>政策 次世代を担う優れた人材の育成と、多様な人材が活躍する雇用の場の創出を図ります</p> <p>施策 次代を担う多様な人材の育成</p>				
	担当課等	経済局商工部 産業振興課 工業振興係	その他 (特記事項)			

事業	ものづくり基本計画	方針（５）多様な産業人材の確保・育成		令和３年度		
	事業名	事業17 ものづくり体験・学習機会の提供 (3)こどもクリエイティブタウンでの職場体験等		予算額	110,369のうちの一部 千円	
				決算額	110,369のうちの一部 千円	
	事業概要	<p>本市ものづくり産業に関連する体験機会や学習機会を提供し、次代を担う人材の育成に取り組みます。</p> <p>(3)こどもクリエイティブタウンでの職場体験等</p> <p>主に小学生を対象にした仕事体験やものづくり体験を通じて、自主性や創造性を育み、社会・経済の仕組みや地域産業を学びます。</p>		取組状況	事業結果	
	成果目標	年間利用者：100,000人				しごと・ものづくり講座などの各事業において、商店街をはじめとした地元事業者等と連携し、こどもに様々な体験をできる場を提供した。
	17	分野	商工・物流	進捗率等	R4.3.31 現在	
		総合計画の位置付け(分野別)	政策	次世代を担う優れた人材の育成と、多様な人材が活躍する雇用の場の創出を図ります		事業評価
			施策	次代を担う多様な人材の育成		
	産業振興プラン位置付け	分野	商工・物流	次年度に向けた改善点・目標の未達成理由等	施設の利用者の増加に向けて、施設の立地性を活かし、地域（商店街）や企業とのさらなる連携強化を図るとともに、効果的な情報発信に努めていく。 新型コロナウイルス感染症の影響による施設の入館者数制限により、年間利用者数が大幅に減少している。	
		政策	次世代を担う優れた人材の育成と、多様な人材が活躍する雇用の場の創出を図ります			
	施策	次代を担う多様な人材の育成				
担当課等	経済局商工部 産業政策課 新産業係		その他 (特記事項)			

事業 17	ものづくり基本計画	方針（５）多様な産業人材の確保・育成		令和３年度		
	事業名	事業17 ものづくり体験・学習機会の提供 (4)プログラミング教育推進事業	予算額	0千円		
			決算額	0千円		
	事業概要	本市ものづくり産業に関連する体験機会や学習機会を提供し、次代を担う人材の育成に取り組めます。 (4)プログラミング教育推進事業 小・中学校におけるプログラミング教育の実施に向けて、教員向けの研修会を行うなど、準備を進めます。	取組状況	事業結果	■中学校技術・家庭科（技術分野）において、情報の技術の「ネットワークを利用した双方向プログラム」について学ぶ研修を1回実施。	
	成果目標	-				
	総合計画の位置付け(分野別)	分野	子ども・教育	進捗率等	R4.3.31 現在	-
		政策	学校、家庭、地域が連携し、社会を生き抜く力を持った子どもたちを育てます	事業評価	次年度に向けた改善点・目標の未達成理由等	■令和4年度の中学校技術分野の研修会は内容を変更して実施。
		施策	教育力の向上			
	産業振興プラン位置付け	分野	商工・物流			
		政策	次世代を担う優れた人材の育成と、多様な人材が活躍する雇用の場の創出を図ります			
施策		次代を担う多様な人材の育成				
担当課等	教育委員会事務局 教育センター 情報教育支援室		その他 (特記事項)			

事業	ものづくり基本計画	方針（５）多様な産業人材の確保・育成		令和３年度		
	事業名	事業18 多様な人材の就労に対する支援 (1)若者の就労支援事業	予算額	988 千円		
			決算額	979 千円		
	事業概要	<p>近年、生産年齢人口の減少や少子高齢化が急速に進行しており、中小企業等では深刻な人材不足が顕在化しているため、若者の就労に留まらず、女性や高齢者、障がい者、外国人の活用などを含めて人材確保の問題を検討していきます。</p> <p>(1)若者の就労支援事業 就労支援セミナーの開催や、出張相談会・カウンセリング相談を実施することで、働くことに悩む15歳～39歳までの若者（若年無業者）の就労を支援します。</p>	取組状況	事業結果	<p>■親と若者の就労支援セミナー 開催：2回 参加者：延べ46名</p> <p>■出張相談会 開催：10回 相談件数：延べ3件</p> <p>■臨床心理士による心理カウンセリング 開催：19回 相談件数：延べ85件</p>	
	成果目標	親と若者の就労支援セミナー参加者満足度100%				
	18	総合計画の位置付け(分野別)	分野	商工・物流	進捗率等	R4.3.31 現在
政策			次世代を担う優れた人材の育成と、多様な人材が活躍する雇用の場の創出を図ります	事業評価	次年度に向けた改善点・目標の未達成理由等	引き続き、保健福祉長寿局等関係機関と連携し、対象者の掘り起こしに努めていく。
施策		次代を担う多様な人材の育成				
産業振興プラン位置付け		分野	商工・物流			
	政策	次世代を担う優れた人材の育成と、多様な人材が活躍する雇用の場の創出を図ります				
		施策	次代を担う多様な人材の育成			
担当課等	経済局商工部 商業労政課 雇用労働政策係		その他 (特記事項)			

事業	ものづくり基本計画	方針（５）多様な産業人材の確保・育成		令和３年度			
	事業名	事業18 多様な人材の就労に対する支援 (2)若者の地元就職・UIターン就職の促進事業	予算額	14,565 千円			
			決算額	14,547 千円			
	事業概要	<p>近年、生産年齢人口の減少や少子高齢化が急速に進行しており、中小企業等では深刻な人材不足が顕在化しているため、若者の就労に留まらず、女性や高齢者、障がい者、外国人の活用などを含めて人材確保の問題を検討していきます。</p> <p>(2)若者の地元就職・UIターン就職の促進事業 地元就職並びに、UIターンを志す若者をはじめ、市内企業の情報が行き届いていない若者に対する課題解決を図ることを目的として、若者就活応援サイト「しずまっち」等の様々なツールを活用し、若者が市内企業への就職を将来の選択肢として捉えることができるよう取り組みを推し進めます。</p>	取組状況	事業結果	<p>①交流会等の実施回数 6回 ②就職支援情報誌「静岡で働こう。2021」令和3年12月1日約33,000部発刊 ③若者就活応援サイト「しずまっち」令和2年度閲覧数280,692件 ④高校生向けキャリア形成支援プログラム 実施校数延べ12校</p>		
	成果目標	<p>①市内企業への就職関心度94% ②将来の選択肢が広がった生徒の割合96%</p>					
	18	総合計画の位置付け(分野別)	分野	商工・物流	進捗率等	R4.3.31 現在	<p>①市内企業への就職関心度94% (達成率：102%) ②将来の選択肢が広がった生徒の割合96% (達成率：102%)</p>
			政策	次世代を担う優れた人材の育成と、多様な人材が活躍する雇用の場の創出を図ります	事業評価	次年度に向けた改善点・目標の未達成理由等	引き続き、早期からのキャリア形成に取り組むとともに、しずまっち等を活用しながら、若者と企業が相互交流できる機会を創出し、市内企業への関心を高められるよう努める。
		施策	若者や女性、高齢者、障がい者の雇用機会の創出				
	産業振興プラン位置付け	分野	商工・物流	政策	次世代を担う優れた人材の育成と、多様な人材が活躍する雇用の場の創出を図ります	若者や女性、高齢者、障がい者の雇用機会の創出	
			施策				
担当課等		経済局商工部 商業労政課 雇用労働政策係	その他 (特記事項)				

ものづくり基本計画		方針（５）多様な産業人材の確保・育成		令和３年度	
事業名	事業18 多様な人材の就労に対する支援 (3)企業OB人材等の活用【再掲】	予算額	1,900 千円		
		決算額	1,673 千円		
事業概要	<p>近年、生産年齢人口の減少や少子高齢化が急速に進行しており、中小企業等では深刻な人材不足が顕在化しているため、若者の就労に留まらず、女性や高齢者、障がい者、外国人の活用などを含めて人材確保の問題を検討していきます。</p> <p>(3)企業OB人材等の活用【再掲】 企業と企業OB人材等とのマッチングの機会を提供することで、企業OB人材等が持つ知識・経験・ノウハウ等を活用し、企業が持つ様々な経営課題の解決を図る取組を推し進めます。</p>	取組状況	事業結果	<p>■新現役交流会の開催 経営課題を抱える中小企業と、専門的な経験・知識を有する企業OB等（＝新現役）とのマッチングを目的とした交流会を開催した。</p> <p>・事業名：第4回 静岡市新現役交流会 ・日時：令和3年8月25日（水）13:00~17:30 ・場所：しずおか焼津信用金庫2階大会議室 静岡信用金庫研修センター大会議室</p> <p>・参加企業数：21社 ・参加新現役数：75名 ・マッチング率：12社/20社≒60.0%</p>	
成果目標	マッチング率 50%（参加企業のうち、人材の支援を受け入れた企業の割合）				
18	分野	商工・物流	進捗率等	R4.3.31 現在	マッチング率 50%（参加企業のうち、人材の支援を受け入れた企業の割合） 60% (達成率：120%)
	総合計画の位置付け(分野別)	政策			
		施策			
	産業振興プラン位置付け	分野	商工・物流	事業評価	次年度に向けた改善点・目標の未達成理由等
	政策	世界・全国に挑戦する中小企業の振興を図ります			
	施策	中小企業の経営基盤・競争力の強化			
担当課等	経済局商工部 産業振興課 工業振興係		その他 (特記事項)		

事業	ものづくり基本計画	方針（５）多様な産業人材の確保・育成		令和３年度			
	事業名	事業18 多様な人材の就労に対する支援 (4)高齢者就労促進事業	予算額	30,000 千円			
			決算額	30,000 千円			
	事業概要	<p>近年、生産年齢人口の減少や少子高齢化が急速に進行しており、中小企業等では深刻な人材不足が顕在化しているため、若者の就労に留まらず、女性や高齢者、障がい者、外国人の活用などを含めて人材確保の問題を検討していきます。</p> <p>(4)高齢者就労促進事業 高齢者向けの就労相談窓口を新たに設置するなど、多くの元気な高齢者が、健康長寿で地域や経済において活躍できる環境を整備します。</p>	取組状況	事業結果	<p>■行政、経済界、福祉団体等と官民連携して、令和元年6月静岡庁舎2階にオープンしたシニア向け就労サポート窓口「NEXTワークしずおか」を中心に、個別相談、求人開拓等に取り組んだ。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・窓口での個別相談件数 延974件 ・訪問企業数 120社 ・シルバー人材センター新規会員登録者数 108名 ・窓口による事業利用満足度 99.0% ・窓口認知度 29.9% 		
	成果目標	高齢求職者の雇用・就業数 115名					
	18	総合計画の位置付け(分野別)	分野	商工・物流	進捗率等	R4.3.31 現在	高齢求職者の雇用・就業数 123名 115名 (達成率：107%)
			政策	次世代を担う優れた人材の育成と、多様な人材が活躍する雇用の場の創出を図ります	事業評価	次年度に向けた改善点・目標の未達成理由等	<ul style="list-style-type: none"> ・コロナウイルス感染症の影響でシニア向け求人数が少ない状況が続いているが、目標達成に向けて求人開拓を進める必要がある。そのため、コロナ禍においてもハローワーク等で求人募集があった企業等に対し、ダイレクトメールでシニアの雇用意向に関するアンケートを送付し、その後の訪問を重ね、1件1件開拓を進めていく。 ・R1～R3に実施した厚労省モデル事業「生涯現役促進地域連携事業」が終了したため、R4～R6の「生涯現役地域づくり環境整備事業」の採択を目指す。
		施策	若者や女性、高齢者、障がい者などの雇用機会の創出				
	産業振興プラン位置付け	分野	商工・物流	事業評価	次年度に向けた改善点・目標の未達成理由等	<ul style="list-style-type: none"> ・コロナウイルス感染症の影響でシニア向け求人数が少ない状況が続いているが、目標達成に向けて求人開拓を進める必要がある。そのため、コロナ禍においてもハローワーク等で求人募集があった企業等に対し、ダイレクトメールでシニアの雇用意向に関するアンケートを送付し、その後の訪問を重ね、1件1件開拓を進めていく。 ・R1～R3に実施した厚労省モデル事業「生涯現役促進地域連携事業」が終了したため、R4～R6の「生涯現役地域づくり環境整備事業」の採択を目指す。 	
			政策				次世代を担う優れた人材の育成と、多様な人材が活躍する雇用の場の創出を図ります
施策		若者や女性、高齢者、障がい者などの雇用機会の創出					
担当課等	保健福祉長寿局 福祉総務課 生涯活躍推進室		その他 (特記事項)				

事業	ものづくり基本計画	方針（５）多様な産業人材の確保・育成		令和３年度	
	事業名	事業18 多様な人材の就労に対する支援 (5)女性活躍ブランド認定事業	予算額	390 千円	
			決算額	328 千円	
	事業概要	<p>近年、生産年齢人口の減少や少子高齢化が急速に進行しており、中小企業等では深刻な人材不足が顕在化しているため、若者の就労に留まらず、女性や高齢者、障がい者、外国人の活用などを含めて人材確保の問題を検討していきます。</p> <p>(5)女性活躍ブランド認定事業 企業等において女性が企画・開発した商品等のうち、先駆性の高い優れたものを女性活躍ブランドとして認定し、女性活躍の好事例として広く情報発信することで、女性のモチベーションアップや周辺企業への女性活躍の取組波及等、女性の活躍推進を図ります。</p>	取組状況	事業結果	<p>■認定件数：4件</p> <p>■情報発信実績： （１）イベント出展・展示 ・庁内外における展示（計4回） （２）各種メディア ・テレビや新聞、HP等様々な報道手段による「見える化」 ・認定商品紹介冊子の作成、配布</p>
	成果目標	—			
	18	総合計画の位置付け(分野別)	分野	商工・物流	進捗率等
政策			次世代を担う優れた人材の育成と、多様な人材が活躍する雇用の場の創出を図ります	事業評価	次年度に向けた改善点・目標の未達成理由等
施策			良質な就労環境の創出		
産業振興プラン位置付け		分野	商工・物流		
	政策	次世代を担う優れた人材の育成と、多様な人材が活躍する雇用の場の創出を図ります			令和３年度に引き続き、令和４年度も新型コロナウイルス感染症の影響により各種イベントの延期や中止が予想されていることから、その他のPR方法の充実を模索していく。
	施策	良質な就労環境の創出			
担当課等	市民局 男女共同参画課 男女共同参画係		その他 (特記事項)		

事業	ものづくり基本計画	方針（５）多様な産業人材の確保・育成		令和３年度	
	事業名	事業18 多様な人材の就労に対する支援 (6)首都圏の女子学生を対象とした就労支援		予算額	- 千円
				決算額	- 千円
	事業概要	<p>近年、生産年齢人口の減少や少子高齢化が急速に進行しており、中小企業等では深刻な人材不足が顕在化しているため、若者の就労に留まらず、女性や高齢者、障がい者、外国人の活用などを含めて人材確保の問題を検討していきます。</p> <p>(6)首都圏の女子学生を対象とした就労支援 首都圏へ進学した女子学生を対象に、静岡市内で活躍する女性との交流会を開催し、市内での就職を促進します。</p>		取組状況	事業結果 ■ 1 回開催 オンライン開催（当日参加者 県内外大学生 1～3年生 6人）
	成果目標	就職関心度90%以上			
	18	総合計画の位置付け(分野別)	分野	商工・物流	進捗率等 R4.3.31 現在
政策			次世代を担う優れた人材の育成と、多様な人材が活躍する雇用の場の創出を図ります		
施策		若者や女性、高齢者、障がい者の雇用機会の創出	事業評価 次年度に向けた改善点・目標の未達成理由等		
産業振興プラン位置付け		分野		商工・物流	
	政策	次世代を担う優れた人材の育成と、多様な人材が活躍する雇用の場の創出を図ります			
施策	若者や女性、高齢者、障がい者の雇用機会の創出				
担当課等	経済局商工部 商業労政課 雇用労働政策係		その他 (特記事項)		

事業	ものづくり基本計画	方針（５）多様な産業人材の確保・育成		令和３年度		
	事業名	事業18 多様な人材の就労に対する支援 (7)働き方改革の実現に向けた環境整備の推進	予算額	1,035 千円		
			決算額	999 千円		
	事業概要	<p>近年、生産年齢人口の減少や少子高齢化が急速に進行しており、中小企業等では深刻な人材不足が顕在化しているため、若者の就労に留まらず、女性や高齢者、障がい者、外国人の活用などを含めて人材確保の問題を検討していきます。</p> <p>(7)働き方改革の実現に向けた環境整備の推進 働き方改革に取組む企業ロールモデルの構築・事例発信や、ダイバーシティ経営推進セミナーの開催等により、市内企業における仕事と生活の両立や多様な人材が活躍できる職場環境の実現を図ります。</p>	取組状況	事業結果	<p><ダイバーシティ経営推進セミナー> ■実施回数 3 回 管理職向け 1 回（参加者延べ22名） 従業員向け 2 回（参加者延べ50名）</p>	
	成果目標	ダイバーシティに取り組むきっかけとなった企業割合80%以上				
	18	総合計画の位置付け(分野別)	分野	商工・物流	進捗率等	R 4 . 3 .31 現在
			政策	次世代を担う優れた人材の育成と、多様な人材が活躍する雇用の場の創出を図ります	事業評価	<p>次年度に向けた改善点・目標の未達成理由等</p> <p>参加者の後追い調査ができるやり方を模索する。</p>
			施策	良質な就労環境の創出		
	産業振興プラン位置付け	総合計画の位置付け(分野別)	分野	商工・物流	事業評価	<p>次年度に向けた改善点・目標の未達成理由等</p> <p>参加者の後追い調査ができるやり方を模索する。</p>
			政策	次世代を担う優れた人材の育成と、多様な人材が活躍する雇用の場の創出を図ります		
施策			良質な就労環境の創出			
担当課等	経済局商工部 商業労政課 雇用労働政策係	その他 (特記事項)				

事業	ものづくり基本計画	方針（５）多様な産業人材の確保・育成		令和３年度			
	事業名	事業19 若手職人の育成事業	予算額	9,060 千円			
			決算額	7,742 千円			
	事業概要	<p>地場産業界の後継者確保・育成及び新規就業者の定着を図るため、「クラフトマンサポート事業」として財政的な支援を行います。</p> <p>具体的には、短期現場実習、長期現場実習に対する助成に加え、長期現場実習を修了した者を雇用した事業主に対して雇用奨励金を交付する「雇用奨励金交付事業」、新たに職業人として独立した者を対象に建物の賃借料等を補助する「独立支援補助金交付事業」を実施します。</p>	取組状況	事業結果	<p>【R3実施状況】</p> <p>①現場実習短期支援事業 新規6名 ②現場実習長期支援事業 新規3名 継続4名 ③独立支援事業 新規2名 継続1名 ④雇用奨励金 0名</p> <p>・長期支援については、新規3名を含めた7名が利用し、指導者の下、着実に技術を身につけている。 ・短期支援の新規6名を開始した。うち5名は、期間中の経過が良好のため長期支援に移行予定。うち1名は指導者とのマッチング不良により、支援を途中断念した。 ・独立支援は、例年利用者0人が続いていた中、R3年度は3名の利用があった。</p>		
	成果目標	<p>新規制度利用者数</p> <p>①長期支援4人 ②独立支援2人</p>					
	19	分野	商工・物流	進捗率等	R4.3.31 現在	<p>新規制度利用者数</p> <p>①長期支援4人 ②独立支援2人</p>	<p>新規制度利用者数</p> <p>①長期支援3人（達成率：75%） ②独立支援2人（達成率：100%）</p>
		総合計画の位置付け（分野別）	<p>政策</p> <p>次世代を担う優れた人材の育成と、多様な人材が活躍する雇用の場の創出を図ります</p>	事業評価	<p>次年度に向けた改善点・目標の未達成理由等</p>	<p>①実習者の途中挫折を減らすフォローが必要。実習者・指導者1人1人に対して個別に対応を行っていく。 ②手続きの簡素化など、申請者の負担を減らす取り組みが必要。</p>	
			<p>施策</p> <p>次代を担う多様な人材の育成</p>				<p>クラフトマンサポート制度は設立から20年以上経過しているため、業界の現状と乖離している部分が多く、制度の根本的刷新に向けて整理が必要。</p>
	産業振興プラン位置付け	<p>分野</p> <p>商工・物流</p> <p>政策</p> <p>次世代を担う優れた人材の育成と、多様な人材が活躍する雇用の場の創出を図ります</p> <p>施策</p> <p>次代を担う多様な人材の育成</p>					
	担当課等	経済局商工部 産業政策課 地場産業係		その他（特記事項）			

事業 20	ものづくり 基本計画	方針（５）多様な産業人材の確保・育成		令和３年度		
	事業名	事業20 働き方改革の実現に向けた環境整備の推進	予算額		1,035 千円	
			決算額		999 千円	
	事業概要	働き方改革に取り組む企業ロールモデルの構築・事例発信や、ダイバーシティ経営推進セミナーの開催等、市内企業における仕事と生活の両立や、女性をはじめとした多様な人材が活躍できる職場環境の実現を図ります。	取組状況	事業結果	<ダイバーシティ経営推進セミナー> ■実施回数 3 回 管理職向け 1 回（参加者延べ22名） 従業員向け 2 回（参加者延べ50名）	
	成果目標	ダイバーシティに取り組むきっかけとなった企業割合80%以上				
	総合計画 の 位置付け (分野別)	分野	商工・物流	進捗率等	R 4 . 3 . 31 現在	ダイバーシティに取り組むきっかけとなった企業割合80%以上 93% (達成率：116%)
		政策	次世代を担う優れた人材の育成と、多様な人材が活躍する雇用の場の創出を図ります		事業 評 価	次年度に向けた改善点・ 目標の未達成理由等 参加者の後追い調査ができるやり方を模索する。
施策		良質な就労環境の創出				
産業振興 プラン 位置付け	分野	商工・物流				
	政策	次世代を担う優れた人材の育成と、多様な人材が活躍する雇用の場の創出を図ります				
	施策	良質な就労環境の創出				
担当課等	経済局商工部 商業労政課 雇用労働政策係		その他 (特記事項)			

ものづくり基本計画		方針（６）伝統工芸技術の保存・継承		令和３年度		
事業名	事業21	予算額	4,060 千円			
	伝統工芸技術の保存・継承 (1)伝統工芸技術アーカイブ事業	決算額	2,796 千円			
事業概要	<p>熟練職人の高齢化や後継者不足により、今後存続が危ぶまれる伝統工芸技術について、保存・継承の取り組みを実施します。</p> <p>(1)伝統工芸技術アーカイブ事業 消失の危機に直面する熟練職人技術を抽出し、映像化や技術工程のサンプル化等により文化として保存し、後世への継承を図ります。</p>	取組状況	事業結果	<p>■業界調整により保存対象となる2技術を決定しうち下記を保存し、また高い技術による工芸作品を購入することでアーカイブを実施した</p> <p>技術保持職人による技術工程の映像制作： 1本（Blu-Ray 10枚、DVD20枚） 工程サンプル制作：1セット アーカイブ対象技術：駿河張塗 技術保持者：丸山宗孝氏</p> <p>購入保存工芸品： 木工指物、駿河漆器、駿河塗下駄、駿河蒔絵、駿河和染静岡挽物等 計10点</p>		
	成果目標			映像化本数：2本		
21	分野	商工・物流	進捗率等	R4.3.31 現在	映像化本数：2本 1本 (達成率：50%)	
	総合計画の位置付け(分野別)	政策	事業評価	次年度に向けた改善点・目標の未達成理由等	<p>■技術保持者の健康状態は今後も確実とはいえないため期間を置かず確実な保存を図っていく必要がある。また各業界により後継者数や職人数など事情が異なるため、事情を把握しつつ調整を行っていく。更にアーカイブ技術は各職人個人の技術でもあり安易な公開はできないため、技術保持者との協議もしっかりと行う必要がある。 技術保存を2件予定していたがうち1件は技術保持者の体調不良により実現できなかった。</p>	
		施策				次代を担う優れた人材の育成と、多様な人材が活躍する雇用の場の創出を図ります
	施策	次代を担う多様な人材の育成				
産業振興プラン位置付け	分野	商工・物流	事業評価	次年度に向けた改善点・目標の未達成理由等	<p>■技術保持者の健康状態は今後も確実とはいえないため期間を置かず確実な保存を図っていく必要がある。また各業界により後継者数や職人数など事情が異なるため、事情を把握しつつ調整を行っていく。更にアーカイブ技術は各職人個人の技術でもあり安易な公開はできないため、技術保持者との協議もしっかりと行う必要がある。 技術保存を2件予定していたがうち1件は技術保持者の体調不良により実現できなかった。</p>	
		政策				次代を担う優れた人材の育成と、多様な人材が活躍する雇用の場の創出を図ります
		施策				次代を担う多様な人材の育成
担当課等	経済局商工部 産業政策課 地場産業係	その他(特記事項)				

事業	ものづくり基本計画	方針（６）伝統工芸技術の保存・継承		令和３年度		
	事業名	事業21 伝統工芸技術の保存・継承 (2)伝統工芸保存講習会の開催	予算額	1,890 千円		
			決算額	1,453 千円		
	事業概要	<p>熟練職人の高齢化や後継者不足により、今後存続が危ぶまれる伝統工芸技術について、保存・継承の取り組みを実施します。</p> <p>(2)伝統工芸保存講習会の開催 本市の地場産業界の人材の育成や確保を図るため、地元伝統工芸業界の若手職人を対象に、伝統工芸技術の保存伝承・技術練磨等にかかる講習会を実施します。</p>	取組状況	事業結果	<p>■地元熟練職人を講師に、後継者となる若手が受講者となり夜間講習にて開催した 開催部門：木工、拭漆、竹千筋細工、漆器、蒔絵（５部門） 参加者：地元業界従事者 36名</p> <p>①木工指物の部：令和3年7月～12月（17日間） （受講者）地元木工業界従事者4名</p> <p>②駿河竹千筋細工の部：令和3年9月～12月（11日間） （受講者）地元竹千筋細工業界従事者5名</p> <p>③拭漆の部：令和3年10月～12月（10日間） （受講者）地元木工業界従事者等6名</p> <p>④漆器の部：令和3年5月～6月（4日間） （受講者）地元漆器業界従事者等12名</p> <p>⑤蒔絵の部：令和3年10月～令和4年3月（20日間） （受講者）地元蒔絵漆器業界従事者等9名</p>	
成果目標	<p>①開催部門：５部門</p> <p>②参加者数：38名</p>					
21	総合計画の位置付け(分野別)	分野	商工・物流	進捗率等	R4.3.31 現在	<p>①開催部門：５部門 (達成率：100%)</p> <p>②参加者数：36名 (達成率：94%)</p>
		政策	次世代を担う優れた人材の育成と、多様な人材が活躍する雇用の場の創出を図ります	事業評価	<p>次年度に向けた改善点・目標の未達成理由等</p>	<p>講師の高齢化による人材不足は避けがたく、中堅職人の選定を増加していく必要がある。 開催形式上、蜜になりがちな新型コロナ対策は充分にとられたため、今後も必要に応じ同様の対応をとっていく必要がある。 また、高度な技術継承を求める声もあり、より高度なコースも検討していく。</p>
	施策	次代を担う多様な人材の育成				
	産業振興プラン位置付け	<p>分野 商工・物流</p> <p>政策 次世代を担う優れた人材の育成と、多様な人材が活躍する雇用の場の創出を図ります</p> <p>施策 次代を担う多様な人材の育成</p>				
担当課等	経済局商工部 産業政策課 地場産業係		その他 (特記事項)			

事業	ものづくり基本計画	方針（６）伝統工芸技術の保存・継承		令和３年度			
	事業名	事業21 伝統工芸技術の保存・継承 (3)伝統工芸技術秀士の顕彰		予算額	600千円		
				決算額	500千円		
	事業概要	<p>熟練職人の高齢化や後継者不足により、今後存続が危ぶまれる伝統工芸技術について、保存・継承の取り組みを実施します。</p> <p>(3)伝統工芸技術秀士の顕彰 本市の伝統工芸の技術を継承するため優れた技術の保持者を顕彰し、そのPRを行います。</p>		取組状況	事業結果	<p>■各伝統工芸業界において高度な技術を有し、伝統工芸展等へ積極的に出展し技術研鑽に励む職人は、高齢化等により消失しつつある現実の中、指定を見送ることとした。</p>	
	成果目標	秀士の指定者数：1名					
	21	分野	商工・物流		進捗率等	R4.3.31 現在	秀士の指定者数：1名 0名 (達成率：0%)
		総合計画の位置付け(分野別)	政策	次世代を担う優れた人材の育成と、多様な人材が活躍する雇用の場の創出を図ります		事業評価	<p>次年度に向けた改善点・目標の未達成理由等</p> <p>■対象者を広げすぎると指定制度の根幹が曖昧になる危惧があり、安易な拡大には問題がある。今後は中堅職人の中で有望視される職人を模索したいが、それでも人的に限りがあるため、その幅を検討していく必要がある。</p>
			施策	次代を担う多様な人材の育成			
	産業振興プラン位置付け	分野	商工・物流				
		政策	次世代を担う優れた人材の育成と、多様な人材が活躍する雇用の場の創出を図ります				
	施策	次代を担う多様な人材の育成					
担当課等	経済局商工部 産業政策課 地場産業係		その他 (特記事項)				

事業	ものづくり基本計画	方針（6）伝統工芸技術の保存・継承		令和3年度	
	事業名	事業21 伝統工芸技術の保存・継承 (4)オクシズ「漆-japan-の里」構想事業【再掲】	予算額	(協議会への負担金) 1,350 千円	
			決算額	(協議会への負担金) 1,350 千円	
	事業概要	<p>熟練職人の高齢化や後継者不足により、今後存続が危ぶまれる伝統工芸技術について、保存・継承の取り組みを実施します。</p> <p>(4)オクシズ「漆-japan-の里」構想事業【再掲】 中山間地「オクシズ」に漆の木を植林するとともに、漆を採取したり、塗ったりする職人を育成し、地域の文化財を守る仕組みを築き、「漆-japan-の里」としてのブランド化を図るとともに、伝統工芸技術の継承を図ります。</p>	取組状況	事業結果	<p>(3)官民連携の下、H30年度末に設立した「オクシズ『漆の里』協議会」を主体に、都市部との交流促進、生産振興や6次産業化の推進を通じ、漆の地産地消体制の構築・静岡の漆文化-Shizuoka japan-のブランド化を目指します。</p> <p>【令和3年度実績】※協議会事業実績 (調査事業) 試験植樹、成分分析の実施 (付加価値向上事業) 商品開発 (アクセサリーの試作) (普及啓発・人材育成・情報発信事業) 「オクシズ『漆』の学校」の開催、漆掻き道具調査、各種イベントへのブース出展、SNS等での情報発信 ほか</p>
	成果目標	漆植樹面積 0.36ha			
21	総合計画の位置付け(分野別)	<p>分野 農林水産</p> <p>政策 多彩な地域資源をみがきあげオクシズ等の地域の活力強化を推進します</p> <p>施策 地域資源を活かした新しい産業の創出</p>	進捗率等	R4.3.31 現在	漆植樹面積 0.36ha 0.47ha (達成率：131%)
	産業振興プラン位置付け	<p>分野 農林水産</p> <p>政策 多彩な地域資源をみがきあげオクシズ等の地域の活力強化を推進します</p> <p>施策 地域資源を活かした新しい産業の創出</p>	事業評価	<p>次年度に向けた改善点・目標の未達成理由等</p>	<p>市内産漆の地産地消体制の構築を目指し、試験植樹を含む協議会の各種事業を計画的に展開していくと共に、事業のブランド化を図ることで市民や民間企業等の理解を深め、事業継続のための資金開発、体制づくりに繋げていく必要がある。</p>
	担当課等	経済局農林水産部 中山間地振興課 企画係	その他(特記事項)		※H31～R3 農水省山村活性化振興交付金事業

事業	ものづくり基本計画	方針（６）伝統工芸技術の保存・継承		令和３年度			
	事業名	事業21 伝統工芸技術の保存・継承 (5)地域おこし協力隊による「井川メンバ」の保存・伝承		予算額	((5)地域おこし協力隊配置に要する経費として) 725 千円		
				決算額	((5)地域おこし協力隊配置に要する経費として) 725 千円		
	事業概要	<p>熟練職人の高齢化や後継者不足により、今後存続が危ぶまれる伝統工芸技術について、保存・継承の取り組みを実施します。</p> <p>(5)地域おこし協力隊による「井川メンバ」の保存・伝承 「地域おこし協力隊」は、その地域に居住してもらいながら、最長3年間隊員として地域おこし活動に取り組んでもらうものです。井川地区の活動テーマは「井川メンバの保存・伝承」であり、現在市内に1人しかいない職人の技術を継承するための取組を実施します。</p>		取組状況	<p>事業結果</p> <p>(1)「オクシズ「漆の里」構想事業※として、かつて市内で行われてきた漆採取技術の保存・継承のため、市内唯一の漆掻き職人であった高橋康夫氏が使用していた漆掻き道具の調査を実施した。 ※事業21(4)オクシズ「漆-japan-の里」構想事業</p> <p>(5) 令和3年4月末で、任期の3年が終了。メンバ技術の習得に向け取り組んだものの、隊員本人の希望により、井川地区への定着には至らなかった。</p>		
	成果目標						
	21	総合計画の位置付け(分野別)	分野	商工・物流	進捗率等	R4.3.31 現在	メンバ技術の習得に向け取り組んだものの、隊員本人の希望により、井川地区への定着には至らなかった。
			政策	次世代を担う優れた人材の育成と、多様な人材が活躍する雇用の場の創出を図ります			
		産業振興プラン位置付け	政策	次世代を担う優れた人材の育成と、多様な人材が活躍する雇用の場の創出を図ります	事業評価	次年度に向けた改善点・目標の未達成理由等	<p>(1) 調査の成果を多くの方々に知っていただくため、発表の機会を設け、存続の危機にある市内の漆掻き技術の保存・継承、及び協議会の取組みの周知を図る。</p> <p>(5) 協力隊任期終了後の定着につながるよう、支援を強化していく。</p>
			施策	次世代を担う多様な人材の育成			
	担当課等	経済局農林水産部 中山間地振興課 企画係		その他 (特記事項)	※(5)地域おこし協力隊隊員任期はR3年度4月末まで。		